

聖書歴史問答
Bible History Catechism

旧約聖書のお話
Old Testament Bible Stories

サウルから、 捕囚からの帰還まで

From Saul to the Return from Captivity

初 級

3冊中の2冊目

Beginners

Book 2 Of 3

C. ハンコ牧師 著

By Rev. C. Hanko

J. J. リム 編

Edited by J.J. Lim

麻希・ヴァンダホフ 訳

Translated by Maki Vanderhoff

魚本つる子 校閲

Proofread by Tsuruko Uomoto

聖書歴史教理問答

Bible History Catechism

旧約聖書のお話

Bible History Catechism

(サウルから、捕囚からの帰還まで)
(From Saul to the Return from Captivity)

初 級 (レベル1)

3冊中の2冊目

Beginners

Book 2 Of 3

C. ハンコ牧師 著

By Rev. C. Hanko

J.J. リム 編

Edited by J.J. Lim

デイヴィッド・ヒッグズ牧師より貴重な貢献をいただく

With invaluable contributions by Ps. David Higgs

麻希・ヴァンダホフ 訳

Translated by Maki Vanderhoff

魚本つる子 校閲

Proofread by Tsuruko Uomoto

2013年編

Bible History Catechism – Old Testament Bible Stories
From Saul to the Return from Captivity
Beginners - Book 2 / 3

By Rev. C. Hanko

Edited by Ps. J.J. Lim

With invaluable contributions by Ps David Higgs

Original version by Rev. C Hanko is the property of the Protestant Reformed Churches of America

J.J. Lim edited version ©2013 by Pilgrim Covenant Church

First published 2011

Second edition 2013

Published by Gratia Dei Sola Media

Blk 203B, Henderson Road, #07-07, Singapore 159546

Website: www.gdsmedia.org

Email: gdsmedia.sg@gmail.com

All rights reserved Printed in Singapore

聖書 新改訳©2003 新日本聖書刊行会 許諾番号 3-2-667 号

著者まえがき

本書は6歳から8歳の子供たちのために、聖書の歴史をお話の形にした3冊シリーズの中の2冊目になります。この第二番目の本は、サウルが王位についた時から、ユダヤ人が捕囚から戻るまでの歴史を扱っています。

教師は、大抵はそれぞれ一課につき、沢山のできごとではなく、一つか二つのできごとだけが扱われていることに気が付かれることでしょう。教室で話し合うにあたって、どれだけ他の教材を用いるのかは、ご自分で判断していただくことになります。

神さまが永遠に私たちと、また私たちの子供たちの神さまでいてくださる、というお約束を実現するために、これらの手段を用いてくださいますように。これは私たちの心からの祈りであり、祝福された確信でもあります。

牧師 C. ハンコ

編者まえがき

教会の子供達の指導に問答書を用いることは、古くから行われており、長年かけて実証済の方法です。私たちの使っている3冊セットの聖書歴史問答は、最初にプロテスタント改革派教会によって作られました（いろいろな書名が使われてきましたが）。これらの問答の目的は聖書の諸事実や歴史をしっかりと子供たちに植え付けることです。ゆくゆくはそれがウェストミンスター小教理問答などの教理問答の基礎となるわけです。私たちは、誤りを直したり、よりよくするために、そのいくつかの質問を編集したり変更したりさせていただきました。

あなたのお子さんが一週間に要求されている（10の問とひとつの暗唱聖句）よりもっと多くを暗記する能力があるのであれば、体系的に、「幼い子供のための問答」からの質問を併せていくつか暗記させることをお勧めします。その「ウェストミンスター小教理問答への入門」は聖書歴史問答レベル1の3冊を終了した後で教えることになっているものです。

この小冊子と一緒に使うためのワークブックも作られました。親御さんは、子供たちが毎週の10問の答えを暗記するのを手伝うとともに、該当するワークシートをするお手伝いもお勧めします。安息日学校の先生たちの役割は補足的なものなので、親御さん（特に父親）は子供たちがクラスに来る前に、それぞれふさわしい方法でその日の課を説明しておかれるように強く勧めます。クラスでは教師は、適用できる何問かを扱うだけであり、あとは子供たちの暗記をテストすることによって、その課を復習することになります。

主が、子供達に主の道を教える私たちの小さな努力を祝福してくださいますように。

牧師 J. J. リム

第 1 課

サウル

第一サムエル8～15、28、31章

1. イスラエル人はなぜ王を欲しがったのですか。
ほかの国々と同じようになりたかったからです。（第一サムエル8：4～5）
2. 神さまは彼らに王を与えられましたか。
はい、ベニヤミン族のサウルを与えられました。（第一サムエル9：16～17；10：1）
3. サウルはよい王でしたか。
いいえ、とても悪い王でした。（第一サムエル15：10～11）
4. サウルが邪悪であったことは、どのようにして分かりますか。
神さまの命令に従いませんでした。（第一サムエル13：7～14；15：1～9）
5. 神さまはどのようにサウルを罰しましたか。
サウルから王国を取り上げられました。（第一サムエル15：22～30）
6. その後、神さまはサウルにお話されましたか。
いいえ、神さまはその後、彼に話されることはありませんでした。
（第一サムエル28：6、15）
7. 後になって、サウルは神さまから助けていただくことができましたか。
はい、ペリシテ人との戦いの前です。（第一サムエル28：3～6）
8. 神さまが答えてくださらないので、サウルはどこに行きましたか。
夜の中に霊媒をする女のところに行きました。（第一サムエル28：7～8）
9. サウルはどんなメッセージを受けましたか。
彼は死ぬであろう、と言われました。（第一サムエル28：19～20）
10. サウルはどのようにして死にましたか。
戦場で、自殺しました。（第一サムエル31：1～5）

暗唱聖句：「まことに、主は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。」
（詩篇1：6）

第 2 課

ダビデが王として油をそそがれる

第一サムエル16～28章

1. サムエルはサウルの代わりに、だれを王として油をそそぎましたか。
ユダ族のダビデです。（第一サムエル16：11～13）
2. 少年だった頃、ダビデは何をしていましたか。
父親の羊の世話をしていました。（第一サムエル16：11、19；参照：17：15、20）
3. 神さまはその頃からダビデと共にいらっしゃいましたか。
はい、神さまはダビデを獅子と熊から救ってくださいました。
（第一サムエル17：34～37）
4. イスラエルの軍隊をあざけたのはだれでしたか。
巨人、ゴリヤテです。（第一サムエル17：4、8～10、26）
5. ダビデはゴリヤテをどうしましたか。
石投げで殺しました。（第一サムエル17：47～50）
6. サウルは、ダビデがゴリヤテを殺したことを喜びましたか。
いいえ、ダビデをねたみました。（第一サムエル18：7～9）
7. なぜ、ダビデをねたんだのですか。
神さまがダビデを王にする、と知っていたからです。
（第一サムエル16：1～4；参照：20：31）
8. サウルはどのようにしてダビデを殺そうとしましたか。
軍隊で追いかけてました。（第一サムエル23：7～8）
9. ダビデはどこに隠れましたか。
山の^{ほらあな}洞穴に隠れました。（第一サムエル24：1～8）
10. サウルはダビデを傷つけることができましたか。
いいえ、神さまがいつもダビデを守ってくださったからです。
（第一サムエル27：4；参照：28：16～17）

暗唱聖句：「たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわざいを恐れませんが、あなたが私とともにおられますから。」（詩篇23：4）

第 3 課

王となったダビデ

第二サムエル2～12章

1. サウルが死んだ後、だれが王になりましたか。
ダビデです。彼は主を恐れていました。（第二サムエル2：1～4）
2. ダビデはどこに住んでいましたか。
エルサレムです。（第二サムエル5：6～7、9）
3. ダビデはエルサレムに何を持ってきましたか。
神の箱を持ってきました。（第二サムエル6：12、15～17）
4. ダビデはエルサレムに何を建てようと計画していましたか。
神さまの美しい宮です。（第二サムエル7：1～5；参照：第一列王記8：17）
5. ダビデはこの宮を建てましたか。
いいえ、神さまは、ダビデの息子ソロモンが宮を建てるのだとおっしゃいました。
（第二サムエル7：11～13；参照：第一列王記8：18～19）
6. ダビデが犯した大きな罪を一つあげなさい。
他の人の妻を取りました。（第二サムエル11：2～5）
7. 他の人の妻を取るとい罪を、ダビデはどのように隠そうとしましたか。
その夫を戦争の前線につかせて、殺しました。（第二サムエル11：14～17）
8. ダビデはこの罪を悪いと思いましたか。
はい。でも、神さまが預言者ナタンを遣わされるまでは、悪いとは思っていませんでした。
（第二サムエル12：1～13；詩篇32；詩篇51）
9. 神さまはダビデを不快に思っていることを、どのように示されましたか。
ダビデの子供が病気になり、死にました。（第二サムエル12：14～23）
10. 神さまは他の方法でもダビデを罰しましたか。
はい、神さまはダビデの家族にたくさんの問題をもたらされました。
（第二サムエル12：10～12）

暗唱聖句：「幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。」（詩篇32：1）

第 4 課

アブシャロムの罪

第二サムエル15～19章

1. アブシャロムとはだれでしたか。
ダビデの息子です。（第二サムエル3：2～3）
2. アブシャロムはどんな罪を犯しましたか。
父親から王国を取ろうとしました。（第二サムエル15：1～12）
3. なぜアブシャロムのしたことは悪いことだったのですか。
神さまがダビデを王としたのだからです。
（第二サムエル5：3；参照：第一サムエル24：10）
4. 人々はアブシャロムに王になって欲しかったのですか。
はい、多くの人々が彼に好意を持っていました。（第二サムエル15：13）
5. ダビデは、息子のアブシャロムとの戦いを望みましたか。
いいえ、ダビデはエルサレムから逃げました。（第二サムエル15：14）
6. ダビデはひとりで逃げましたか。
いいえ、彼の軍隊も一緒に逃げました。（第二サムエル15：15～18）
7. アブシャロムはダビデを追いかけてきましたか。
はい、軍隊を連れてダビデと戦いに行きました。
（第二サムエル17：1、24～26）
8. ダビデの軍隊とアブシャロムの軍隊の戦いでは、どんなことが起こりましたか。
アブシャロムの頭が木に引っかかりました。（第二サムエル18：9～10）
9. どのようにして戦いが終わりましたか。
アブシャロムが殺されました。（第二サムエル18：14～17）
10. ダビデはエルサレムに戻りましたか。
はい、前と同じように王となりました。（第二サムエル19：14～15）

暗唱聖句：「神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。」（詩篇46：1）

第 5 課

ソロモン

第一列王記1～11章

1. **ダビデが死んだ後、だれが王となりましたか。**
ダビデの約束の通り、ソロモンが王となりました。
(第一列王記1：17、34～35、39；参照：2：1～2、12)
2. **ソロモンは神さまに何をお願いしましたか。**
民を治めるための知恵です。(第一列王記3：8～12)
3. **神さまはソロモンに知恵を与えられましたか。**
はい。そして、神さまは彼に富と誉れも与えられました。
(第一列王記3：13；4：29～30)
4. **ソロモンはいつその知恵を示しましたか。**
二人の母親が同じ赤ん坊を欲しがった時です。(第一列王記3：16～28)
5. **ソロモンは何を建てましたか。**
立派な美しい神殿を建てました。(第一列王記6：1～10)
6. **シェバの女王はなぜソロモンに会いに来たのですか。**
神さまが彼に与えられた栄光を見るためです。(第一列王記10：1、4～9)
7. **ソロモンはどんな罪を犯しましたか。**
たくさんの異教徒の女を妻にしました。(第一列王記11：1～4)
8. **これらの異教徒の妻たちは、ソロモンがさらに多くの罪を犯す原因となりましたか。**
はい、ソロモンが偶像に仕える原因となりました。(第一列王記11：7～8)
9. **神さまはどのように怒りを示されましたか。**
ソロモンの息子から王国の一部を取り上げられました。(第一列王記11：9～13)
10. **ソロモンは悔い改めましたか。**
確かに悔い改めました。年をとって、「伝道者の書」を書いたことから分かります。
(伝道者の書12：13～14)

暗唱聖句：「主を恐れることは知識の初めである。」(箴言1：7)

第 6 課

ユダの王、レハブアム

第一列王記11～14章

1. ソロモンの後、だれが王になりましたか。
彼の息子、レハブアムです。（第一列王記11：43～12：1）
2. 人々はレハブアムに何をするように頼みましたか。
税を軽くするように頼みました。（第一列王記12：3～4）
3. レハブアムは人々が頼んだ通りにしましたか。
いいえ、乱暴に答えて、税を重くすると言いました。（第一列王記12：12～14）
4. 人々はどのようにレハブアムに反抗しましたか。
十の部族がヤロブアムを自分たちの王としました。（第一列王記12：20）
5. これは正しいことでしたか。
いいえ、神さまはレハブアムを彼らの王とされたのです。
（第一列王記12：1；参照：第一サムエル24：10）
6. 十の部族は何と呼ばれましたか。
イスラエル王国、または、北の王国、と呼ばれました。（第一列王記12：19～20）
7. レハブアムには、いくつの部族が残りましたか。
二つです。ユダとベニヤミンです。（第一列王記12：21）
8. この二つの部族は何と呼ばれましたか。
ユダ王国、または、南の王国、と呼ばれました。（第一列王記12：23、27）
9. レハブアムはずっと神さまに仕えましたか。
いいえ、彼と、彼の民は、主にそむきました。（第一列王記14：21～24）
10. 神さまはどのようにレハブアムを罰しましたか。
神さまはエジプトの王を彼のところに攻め上げるようにされました。
（第一列王記14：25～26）

暗唱聖句：「主よ。あなたの恵みが私たちの上にありますように。
私たちがあなたを待ち望んだときに。」（詩篇33：22）

第 7 課

イスラエルの王、ヤロブアム

第一列王記12～14章

1. ヤロブアムは、よい王でしたか。
いいえ、イスラエルに金の子牛を拜むようにさせました。（第一列王記12：28）
2. ヤロブアムはなぜ、これらの金の子牛を作ったのですか。
人々にエルサレムの神殿に行って欲しくなかったからです。（第一列王記12：26～30）
3. だれがヤロブアムの作った祭壇に対して抗議しましたか。
ユダからの預言者です。（第一列王記13：1～2）
4. この預言者が祭壇について抗議したとき、何が起こりましたか。
祭壇が裂けました。（第一列王記13：2～5）
5. 家に戻る途中、預言者はどうなりましたか。
獅子に殺されました。（第一列王記13：24）
6. なぜ預言者は獅子に殺されたのですか。
神さまが命じられた通りに、すぐにユダに戻らなかったからです。
（第一列王記13：7～9、参照：11～19節、25～26節）
7. なぜ預言者は命じられた通りにしなかったのですか。
だれかが神さまの言葉を語る振りをして、預言者をだまして帰らせないようにしたからです。
（第一列王記13：18～）
8. ヤロブアムの罪を、神さまはどのように罰せられましたか。
彼の息子を病気にしました。（第一列王記13：33～14：1）
9. ヤロブアムの妻はどのように息子の命を救おうとしましたか。
神の預言者であるアヒヤのところに行きました。（第一列王記14：2～5）
10. アヒヤはヤロブアムの妻に何と言いましたか。
息子は必ず死ぬ、と言いました。（第一列王記14：6、12～13）

暗唱聖句：「あなたは悪を喜び、神ではありません。」（詩篇5：4）

第 8 課

エリヤとアハブ

第一列王記16～17章

1. イスラエル王国には良い王がいましたか。
いいえ、すべて悪い王ばかりでした。
(第一列王記16：30、33；参照：第二列王記8：18；16：3)
2. どの王が特に悪かったのですか。
アハブ王です。邪悪なイゼベルと結婚していました。(第一列王記16：30～31)
3. アハブはイスラエルが神さまに仕えることを望みましたか。
いいえ、彼らがバアルに仕えるようにさせました。(第一列王記16：32)
4. アハブはどのようにして、イスラエルがバアルに仕えるようにさせましたか。
神さまに仕える者を殺しました。(第一列王記16：33；18：3～4)
5. どの預言者がアハブのところに来ましたか。
預言者エリヤです。(第一列王記17：1)
6. エリヤはアハブに何を告げましたか。
3年半、雨が降らないであろう、ということです。
(第一列王記17：1；参照：ヤコブ5：17)
7. エリヤは^{ききん}飢饉の間、どこに行きましたか。
ケリテ川のほとりに身を隠しました。(第一列王記17：2～3)
8. ケリテ川のほとりで、神さまはどのようにエリヤを養われましたか。
^{からす}烏が食べ物を運んでくるように命じられました。(第一列王記17：4～7)
9. 川が干上がった後、神さまはエリヤをどこに連れて行かれましたか。
シドンの貧しいやもめの家です。(第一列王記17：8～12)
10. 神さまはエリヤとやもめをどのように養われましたか。
油と粉を毎日与えられました。(第一列王記17：13～16)

暗唱聖句：「また、私の神は、キリスト・イエスにあるご自分の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」(ピリピ4：19)

第 9 課

カルメル山のエリヤ

第一列王記18章

1. いつ飢饉^{ききん}が終わりましたか。
神さまが再びエリヤをアハブのところに遣^{つか}わされた時です。（第一列王記18：1）
2. エリヤはアハブに何をするように言いましたか。
すべてのイスラエル人をカルメル山に連れて来るように言いました。
（第一列王記18：17～19）
3. ほかのだれがカルメル山に来ましたか。
450人のバアルの預言者たちです。（第一列王記18：19、22）
4. エリヤは彼らに何をやるように言いましたか。
バアルへのいけにえです。（第一列王記18：22～24）
5. 預言者たちが祭壇に火をつけてもよかったのでしょうか。
いいえ、バアルにそうするように願わなくてはいけませんでした。
（第一列王記18：25）
6. バアルは火をつけることができましたか。
いいえ、それはただの偶像^{くうそう}だったからです。（第一列王記18：26～29）
7. エリヤが祈ると、何が起こりましたか。
神さまがご自分の祭壇に、天から火を送られました。（第一列王記18：30～39）
8. 人々はこれを見て、何と叫びましたか。
「主こそ神です」と叫びました。（第一列王記18：39）
9. エリヤはバアルの預言者たちをどうしましたか。
彼らすべてを殺しました。（第一列王記18：40）
10. バアルの預言者たちが殺された後、何が起こりましたか。
エリヤの祈りに答えて、神さまは雨を降らせてくださいました。
（第一列王記18：41～45）

暗唱聖句：「わたしが主である。ほかにはいない。わたしのほかに神はいない。」（イザヤ45：5）

第 10 課

ユダの王、ヨシャパテ

第二歴代誌17～20章

1. ユダ王国は金の子牛に仕えましたか。
いいえ、エルサレムの神殿で礼拝しました。（第二歴代誌17：1～4）
2. ユダの王たちについて、私たちはどんなことを知っていますか。
彼らがみなダビデの子孫だということです。
（第二歴代誌32：32～33；34：1～3；エレミヤ17：25）
3. 神さまはなぜダビデの子孫を王位につけたのですか。
私たちの主イエスさまがダビデの子孫から生まれるからです。
（マタイ1：1；参照例：マタイ9：27）
4. ユダの王たちはみな、神さまに仕えましたか。
神さまに仕えた王もいましたが、多くは悪い王でした。（例、第二歴代誌21：3～4、6）
5. レハブアムの後に出た、神さまを恐れた王の名前を教えてください。
ヨシャパテです。（第二歴代誌17：1～6）
6. ヨシャパテはユダの人々のために何をしましたか。
主に仕えることを教えました。（第二歴代誌17：7～9）
7. ヨシャパテはどんな罪を犯しましたか。
アハブと一緒に戦いに行ったことです。（第二歴代誌18：1～3、28；19：2）
8. 戦いでは、どんなことが起こりました。
アハブが死にました。（第二歴代誌18：33～34）
9. 神さまはどのようにヨシャパテを祝福されましたか。
神さまは彼をととても裕福にされました。（第二歴代誌20：25；17：3～6）
10. 神さまはヨシャパテが敵と戦う時に、助けてくださいましたか。
はい、神さまは、敵がヨシャパテを恐れるようになさいました。
（第二歴代誌20：29～30）

暗唱聖句：「主に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。」（第二歴代誌20：21）

第 11 課

預言者エリシャ

第二列王記2～5章

1. エリヤは死にましたか。
いいえ、神さまが天国に連れて行かれました。（第二列王記2：1）
2. 神さまはどのようにして、エリヤを天国に連れて行かれたのですか。
たつまきの中の火の戦車です。（第二列王記2：11）
3. エリヤの代わりとなった預言者はだれですか。
エリヤの家来、エリシャです。（第二列王記2：8～9、参照：12～15節）
4. ある子供たちはエリシャをどのようにからかいましたか。
「上って来い、はげ頭」と言いました。（第二列王記2：23）
5. このことで、神さまはどのように、これらの子供たちを罰せられましたか。
二頭の熊が、42人の子供を殺しました。（第二列王記2：24）
6. エリシャにいやしてもらうために、だれがやって来ましたか。
アラムのらい病人、ナアマンです。（第二列王記5：1、9）
7. ナアマンはどのように、エリシャのことを知ったのですか。
ユダヤ人の若い娘が教えたのです。（第二列王記5：2～4）
8. ナアマンはどのようにいやされましたか。
エリシャに言われる通り、ヨルダン川で七回体を洗いました。
（第二列王記5：10～11、13～15）
9. エリシャの召使はどんな罪を犯しましたか。
ナアマンからの贈り物を受け取りました。（第二列王記5：15～16、20～24）
10. エリシャの召使はどのように罰せられましたか。
ツアラアトにかかりました。（第二列王記5：25～27）

暗唱聖句：「エリヤの神、主は、どこにおられるのですか。」（第二列王記2：14）

第 12 課

エリシャがイスラエルに食べ物を約束する

第二列王記6～7章

1. 邪悪なイスラエルに、なぜ神さまは預言者エリシャを遣わされたのですか。
まだイスラエルにご自分の民がいたからです。
(第二列王記6：8～10、参照：第一列王記19：18)
2. なぜアラムの王はエリシャを捕らえようとしたのですか。
エリシャがイスラエルの王を助けたからです。(第二列王記6：13～14)
3. エリシャを捕らえようとしてきた軍隊はどうなりましたか。
主が彼らを盲目にしました。(第二列王記6：18)
4. アラムはイスラエルに向かって再び出て来ましたか。
はい、軍隊がサマリアの城壁を包囲しました。(第二列王記6：24)
5. このために、その町の人々が困ったことは何でしたか。
食べ物がなくなりました。(第二列王記6：25)
6. 彼らはとてもおなかが空いていましたか。
はい、二人の女が赤ん坊を食べるほどでした。(第二列王記6：26～30)
7. エリシャは、何を王に約束しましたか。
翌日にはたくさんの食べ物があるだろう、と約束しました。(第二列王記7：1)
8. 王はエリシャの言うことを信じましたか。
いいえ、王とその侍従はエリシャをあざけりました。(第二列王記7：2)
9. 神さまはどのように、サマリアに食べ物を与えられたのですか。
神さまはアラム人が逃げ出すようにされました。(第二列王記7：5～7、14～16)
10. エリシャをあざけた侍従はどうなりましたか。
人々に踏まれて死にました。(第二列王記7：2、17～20)

暗唱聖句：「わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない。」
(イザヤ43：11)

第 13 課

イスラエルの王、エフー

第二列王記9～10章

1. エリシャが若い預言者に命じて、イスラエルの王として油を注がせたのはだれでしたか。
軍の隊長、エフーです。（第二列王記9：2～3）
2. エフーは何をするように命じられましたか。
アハブの家の者をすべて殺すように命じられました。（第二列王記9：6～10）
3. 神さまはなぜこれを命じられたのですか。
アハブの家はとても邪悪だったからです。（第二列王記9：7）
4. エフーは初めにだれを殺しましたか。
イスラエルの王とユダの王です。（第二列王記9：21、24、27）
5. 神さまは、エフーがユダの王を殺したことを喜ばれましたか。
いいえ、エフーはアハブの家の者だけを殺すように命じられていたのです。（ホセア1：4）
6. エフーはイゼベルも殺しましたか。
はい、召使たちに彼女を窓から突き落とすように命じました。（第二列王記9：30～33）
7. イゼベルの体はどうになりましたか。
犬に食べられました。（第二列王記9：35～37）
8. アハブの家のすべての者が殺されましたか。
はい、70人の息子すべての首が切られました。（第二列王記10：6～8）
9. エフーはどのように神さまに仕えている振りをしましたか。
バアルに仕えているすべての者を殺しました。（第二列王記10：18～28）
10. エフーは本当に神さまに仕えていましたか。
いいえ、イスラエルが再び偶像に仕えるようにしました。（第二列王記10：29、31）

暗唱聖句：「悪者のいけにえは主に忌^いみきらわれる。」（箴言15：8）

第 14 課

預言者ヨナ ヨナ書

1. 神さまはヨナに何と言いましたか。
「あの大きな町ニネベに行き、これに向かって叫べ」と言われました。（ヨナ書1：2）
2. ヨナはニネベに行きましたか。
いいえ、逃げました。（ヨナ書1：3）
3. ヨナが船に乗っていたとき、何が起こりましたか。
神さまが海に嵐を起こされました。（ヨナ書1：4～5）
4. 水夫たちは、ヨナをどうしましたか。
海に投げ込みました。（ヨナ書1：9～12、15）
5. ヨナはおぼれましたか。
いいえ、神さまが大きな魚を用意されて、ヨナを飲み込ませました。
（ヨナ書1：17；参照：マタイ12：40）
6. ヨナはその大きな魚の中で死にましたか。
いいえ、三日後に魚はヨナを吐き出しました。（ヨナ書1：17；2：10）
7. ヨナはその後、神さまに従いましたか。
はい、ニネベに行って、悔い改めなければ神さまが彼らを滅ぼされると警告しました。
（ヨナ書3：2～4）
8. ニネベは滅ぼされましたか。
いいえ、多くの人々が悔い改めたからです。（ヨナ書3：5、10；参照：マタイ12：41）
9. ヨナはニネベが滅びなかったことを喜びましたか。
いいえ、とても怒っていました。（ヨナ書4：1）
10. 神さまはヨナが怒ったことを注意するために、彼に何と言われましたか。
ニネベには、神さまの本当のことを聞いたことのない人がたくさんいたのだと言われました。
（ヨナ4：11）

暗唱聖句：「わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。」（ヨハネ10：27）

第 15 課

ユダの王、ヨアシュ

第二歴代誌22～24章

1. アタルヤとはだれでしたか。
邪悪なアハブ王の娘です。（第二歴代誌22：1～2；第二列王記8：16～18）
2. アタルヤはどのようにして女王になったのですか。
自分の孫たちを殺しました。（第二歴代誌22：10）
3. アタルヤは、すべての孫を殺すことができましたか。
いいえ、ヨアシュという赤ちゃんは神の宮に隠されていました。
（第二歴代誌22：11～12）
4. ヨアシュはいつ王にされましたか。
7歳の時です。（第二歴代誌23：1；24：1）
5. だれがヨアシュを王にするのを助けたのですか。
神を恐れる祭司、エホヤダです。（第二歴代誌23：1～3、11）
6. アタルヤはどうなりましたか。
殺されました。（第二歴代誌23：21～）
7. ヨアシュは正しいことをしましたか。
はい、エホヤダが生きている間は正しいことをしました。（第二歴代誌24：2）
8. ヨアシュはどんな良いことをしましたか。
主の宮の修理をしました。（第二歴代誌24：4～5、11～14）
9. 祭司が死んだ後、ヨアシュは何をしましたか。
偶像に仕えました。（第二歴代誌24：17～18）
10. ヨアシュは他にどんな罪を犯しましたか。
預言者であったエホヤダの息子を殺しました。（第二歴代誌24：20～22）

暗唱聖句：「いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。」（詩篇91：1）

第 16 課

ユダの王、ヒゼキヤ

第二列王記16～20、第二歴代誌29～32

1. ユダの良い王の名前をもう一つあげてください。
ユダのもっとも敬虔な王の一人、ヒゼキヤです。
(第二列王記18：1～7；第二歴代誌32：32～33)。
2. ヒゼキヤが王になったとき、人々はまだ神さまに仕えていましたか。
いいえ、主の宮の扉も閉じられていました。
(第二列王記16：8、14、18；第二歴代誌28：24；29：6～7)
3. ヒゼキヤは人々が神さまに仕えることを望みましたか。
はい、主の宮の扉を開けました。(第二歴代誌29：3)
4. ヒゼキヤは偶像をどうしましたか。
打ち砕きました。(第二列王記18：4)
5. ヒゼキヤは神さまを礼拝するために使われた高さ所も打ち砕きましたか。
はい。神さまは、神さまがお定めになった方法でのみ礼拝されなくてはならないからです。
(第二列王記18：4、22；参照：申命記12：32)
6. ユダの人々が神さまに仕えることをヒゼキヤが望んでいたことは、他にどのようにして分かりますか。
過越のいけにえをささげました。(第二歴代誌30：1)
7. ヒゼキヤは過越のいけにえをささげるように、ユダの人々にだけ呼びかけたのですか。
いいえ、北のイスラエルの人々にも呼びかけました。(第二歴代誌30：1～2)
8. ヒゼキヤが呼びかけると、イスラエルの人々はやって来ましたか。
はい、たくさんの人々がやって来ましたが、ほとんどの人は来ませんでした。
(第二歴代誌30：10～13)
9. ヒゼキヤの時代、イスラエルの王国にどんなことが起こりましたか。
彼らの罪のために、神さまがイスラエルの人々を捕らえ移されるようにされました。
(第二列王記18：10～11；17：5～6)
10. イスラエルの人々(北の十部族)は、その後、故郷に帰ることがありましたか。
いいえ、ほとんどが帰れませんでした。(参照：使徒2：5～11)

暗唱聖句：「幸いなことよ。主をおのれの神とする、その国は。」(詩篇33：12)

第 17 課

ヒゼキヤが病気になる イザヤ36～39章

1. だれがヒゼキヤに戦いをしかけましたか。
アッシリヤの王と、その軍隊です。(イザヤ36：1)
2. アッシリヤの王は何をしましたか。
人々をがっかりさせるために使者を送り、ヒゼキヤに手紙を送りました。
(イザヤ36：4～7、13～18；37：8～14)
3. 手紙には何と書いてありましたか。
神さまにはヒゼキヤを助けることができない、と書いてありました。(イザヤ37：10)
4. ヒゼキヤはその手紙をどうしましたか。
主の前に広げて祈りました。(イザヤ37：14～15)
5. イザヤはヒゼキヤに何をするように言いましたか。
主にだけ信頼するように言いました。
(イザヤ37：5～6；第二列王記19：20～21、32～34)
6. 神さまはヒゼキヤをどのように助けられましたか。
アッシリアの軍隊を滅ぼしました。(イザヤ37：36)
7. この頃、ヒゼキヤには何が起こりましたか。
重い病気にかかりました。(イザヤ38：1)
8. 病気のなかで、ヒゼキヤは何を祈りましたか。
病気がよくなるように祈りました。(イザヤ38：2～3)
9. 主は彼の祈りを聞かれましたか。
はい、神さまはヒゼキヤを健康にして、息子を与えられました。
(イザヤ38：4～5；第二列王記20：21)
10. この息子とはだれですか。
マナセです。(第二列王記20：21～21：1)

暗唱聖句：「主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。」(詩篇27：1)

第 18 課
ユダの王、マナセ
第二歴代誌 33 章

1. ヒゼキヤの後、だれが王になりましたか。
ヒゼキヤの息子、マナセです。(第二歴代誌 33 : 1)
2. マナセは良い王でしたか。
いいえ、とても悪い王でした。(第二歴代誌 33 : 2~5)
3. マナセはどのような悪い行いをしましたか。
自分の子供たちを偶像にささげました。(第二歴代誌 33 : 6)
4. そのほかにも、マナセはどのように神さまに罪を犯しましたか。
神さまの民を殺しました。(第二列王記 21 : 16)
5. 神さまはどのようにマナセを罰せられましたか。
バビロンの牢屋に入れられました。(第二歴代誌 33 : 11)
6. 神さまは牢屋のマナセをどうされましたか。
罪を悔い改めるようにされました。(第二歴代誌 33 : 12)
7. マナセはずっと牢屋に入れられたままでしたか。
いいえ、再び王となりました。(第二歴代誌 33 : 13)
8. マナセは 自分の罪を悔い改めたことを、どのように表しましたか。
主の宮から偶像を取り除きました。(第二歴代誌 33 : 15)
9. マナセはまた、神さまの礼拝を再開しましたか。
はい、祭司たちは再び神さまにいけにえをささげることができるようになりました。
(第二歴代誌 33 : 16)
10. 人々は本当に罪を悔い改めたのですか。
いいえ、悲しいことですが、すぐにまた罪に戻っていきました。(第二歴代誌 33 : 17)

暗唱聖句：「主よ。御名のために、私の^{とが}を赦してください。大きな^{とが}を。」(詩篇 25 : 11)

第 19 課

ユダの王、ヨシヤ

第二列王記 22～23 章

1. ユダの最後の良い王はだれでしたか。
ヨシヤです。（第二列王記 22：1～2；23：25）
2. ヨシヤが神を恐れていたことが、どうして分かりますか。
偶像を壊こわしました。（第二列王記 23：6、24；第二歴代誌 34：3～4）
3. ヨシヤは主の宮を修理しましたか。
はい、人を雇って修理しました。（第二列王記 22：3～6）
4. 大祭司ヒルキヤは、主の宮で何を見つけましたか。
律法の書を見つけました。（第二列王記 22：8；参照：第二歴代誌 34：14－15）
5. 王はその律法の書をどうしましたか。
人々に読み聞かせました。（第二列王記 23：1～2）
6. ヨシヤは人々に何をするように命じましたか。
過越の祭りをを行うように命じました。（第二列王記 23：21）
7. それは大きな祭でしたか。
はい、何年もの間、こんなことはありませんでした。（第二列王記 23：22～23）
8. ヨシヤはどのように死にましたか。
戦いで殺されました。（第二列王記 23：29～30）
9. 人々は続けて神さまに仕えましたか。
いいえ、もっと悪くなりました。（第二歴代誌 36：14～16）
10. 主は人々に何を警告しましたか。
イスラエルを罰したように、ユダも罰すると警告しました。（第二列王記 23：26～27）

暗唱聖句：「あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。」（詩篇 119：105）

第 20 課

預言者エレミヤ

エレミヤ書1、25、37～39、43章

1. エレミヤとはだれでしたか。
ユダの預言者です。(エレミヤ1：1、4～5)
2. いつ神さまはエレミヤを預言者として召されましたか。
まだ若いときです。(エレミヤ1：6～7)
3. エレミヤはエルサレムについて、何と言いましたか。
エルサレムは火で焼かれる、と言いました。(エレミヤ37：6～11)
4. エレミヤは人々に、どんなことが起こると言いましたか。
人々がバビロンに連れて行かれる、と言いました。(エレミヤ37：17；38：2～3)
5. 王と祭司たちは、エレミヤの言うことを信じましたか。
いいえ、エレミヤのことをとても怒りました。(エレミヤ38：4～5)
6. エレミヤはどんな苦しみにあいましたか。
穴に投げ込まれました。(エレミヤ38：6)
7. 神さまは、おっしゃった通り、人々を罰しましたか。
はい、彼らはバビロンに連れて行かれました。(エレミヤ39：6～9)
8. エレミヤも一緒に行きましたか。
いいえ、彼とある人たちはエルサレムに残りました。(エレミヤ39：11～14)
9. エレミヤはエルサレムに留まりましたか。
いいえ、人々が彼をエジプトに連れて行きました。(エレミヤ43：4～7)
10. エレミヤは捕らえ移された人々に何を約束しましたか。
70年後、神さまが彼らを自分たちの国に連れ戻してくださる、と約束しました。
(エレミヤ25：11)

暗唱聖句：「私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。」(哀歌3：22)

第 21 課

ダニエルとその友達

ダニエル書1～4章

1. ユダヤ人と共にバビロンに連れて行かれたのはだれですか。
ダニエルと3人の友達です。(ダニエル1：1～4、6～7)
2. ダニエルと3人の友達はどうなりましたか。
バビロンで高い位につきました。(ダニエル3：30；2：48～49；6：1～3)
3. 神さまはご自身が彼らと一緒におられたことを、どのように示されましたか。
神さまは彼らをバビロンで一番賢い者にしてくださいました。(ダニエル1：17～20)
4. どのようにダニエルの知恵があらわされましたか。
彼はネブカデネザルの夢を解き明かしました。(ダニエル2：1、19、28～29、47)
5. ネブカデネザルの見た夢はどんな夢でしたか。
石に打ち砕かれた、大きな像についてです。(ダニエル2：31～35)
6. 夢は何を意味していましたか。
キリストが地上のすべての邪悪な国々を打ち砕かれる、ということです。
(ダニエル2：35～46；参照：詩篇2：9；詩篇110；
第一コリント15：24～25；黙示録17：12～18)
7. ダニエルの3人の友達は、バビロンで神さまを礼拝しましたか。
はい、王の像を拝むことをしませんでした。(ダニエル3：4～5、8～18)
8. 王はこのことで、彼らを罰しましたか。
はい、王は彼らを火の燃える炉に投げ込みました。(ダニエル3：19～23)
9. 彼らは炉で焼かれてしまいましたか。
いいえ、「神の子のような」(ダニエル3：25)方を、炉の中に送ってくださいました。
(ダニエル3：24～27)
10. 王は、高慢であったことに対して、どのように罰せられましたか。
神さまは彼を動物のような生き方をさせました。(ダニエル4：23～33)

暗唱聖句：「私たちの仕える神は、火の燃える炉から私たちを救い出すことができます。」
(ダニエル3：17)

第 22 課

ライオン（獅子）の穴のダニエル

ダニエル書6章

1. **ダニエルはバビロンで神さまに祈りましたか。**
はい、エルサレムの方を向いて一日に3度祈りました。（ダニエル6：10）
2. **なぜダニエルはエルサレムの方を向いて祈ったのですか。**
エルサレムは神さまの真実とご臨在を表していたからです。
（参照：詩篇48：1～3；132：13；イザヤ2：2～3）
3. **他の大臣や太守たちは、ダニエルをねたみましたか。**
はい、ダニエルを殺したいと思っていました。（ダニエル6：3～5）
4. **彼らはどのように、ダニエルを殺そうとしましたか。**
とても悪い法律を成立させるように、王に願いました。（ダニエル6：6～7）
5. **その悪い法律とは何でしたか。**
すべての人が、王だけを拝まなくてはいけない、というものです。（ダニエル6：8～9）
6. **ダニエルは王に従いましたか。**
いいえ、それまでと同じように、神さまに祈りました。（ダニエル6：10）
7. **王は、ダニエルが自分を拝まないの、彼に何をしましたか。**
ライオン（獅子）の穴に投げ込みました。（ダニエル6：12～17）
8. **ライオン（獅子）はダニエルを食べてしまいましたか。**
いいえ、神さまがライオン（獅子）の口をふさがれました。（ダニエル6：20～22）
9. **王は、悪い大臣や太守たちをどうしましたか。**
ライオン（獅子）の穴に投げ込みました。（ダニエル6：24）
10. **ライオン（獅子）は彼らを食べましたか。**
はい、穴の底に落ちる前に食べてしまいました。（ダニエル6：24）

暗唱聖句：「人に従うより、神に従うべきです。」（使徒行伝5：29）

第 23 課

バビロンからの帰還

エズラ記1章～6章

1. ユダヤ人はどれくらいの間、バビロンにいましたか。
約70年間です。(ダニエル9：2)
2. どうやって戻って来たのですか。
主がクロス王に、彼らに戻すように命じられました。(エズラ1：1～4)
3. 何人の人がエルサレムに戻ってきたのですか。
約五万人です。(エズラ2：64～65)
4. 人々は最初に何をしましたか。
祭壇を築いて、神さまを礼拝しました。(エズラ3：1～3)
5. 祭壇を築いた後、人々は何をしましたか。
主の宮を建て始めました。(エズラ3：7～9)
6. 主の宮の再建は完成しましたか。
はい、しかし預言者ハガイとゼカリヤの励ましによってやっと20年以上も経って完成しました。
(エズラ5：1～2；6：14～15)
7. 人々は再び主の宮が使えるようになって喜びましたか。
はい、しかし泣いた人もいました。(エズラ3：12～13)
8. なぜ泣いたのですか。
ソロモンの建てた主の宮の方が、ずっと美しかったからです。
(エズラ3：12；ハガイ2：3)
9. だれがユダヤ人を困らせていましたか。
悪いサマリア人です。(エズラ4：1～10)
10. サマリア人はどのようにユダヤ人を困らせたのですか。
主の宮の再建を止めさせようとしてしました。(エズラ4：3～5)

暗唱聖句：「主は私たちのために大いなることをなされ、私たちは喜んだ。」(詩篇126：3)

第 24 課

エステル

エステル記

1. すべてのユダヤ人がエルサレムに戻りましたか。
いいえ、バビロンに残った人々もいました。(エステル2：5～6；3：6)
2. バビロンに残った人たちの中二人の名前をあげてください。
モルデカイと、そのいとこ、エステルです。(エステル2：5～7)
3. そこでエステルにどんなことが起こりましたか。
王妃となりました。(エステル2：2～4、8～9、16～17)
4. 王の下で働く一番偉い首長はだれでしたか。
ハマンです。彼はモルデカイを憎んでいました。(エステル3：1～2、5)
5. ハマンは何をしたいと思っていましたか。
すべてのユダヤ人を殺したいと思っていました。(エステル3：6、8～12)
6. だれがこの計画を聞きましたか。
モルデカイです。彼はエステルの召使の一人ハタクを通してエステルにも伝えました。
(エステル4：1～10)
7. エステルは王にこのことを告げましたか。
はい、宴会で告げました。(エステル6：14～7：7)
8. すべてのユダヤ人が殺されましたか。
いいえ、王は彼らに、自分の命を守るために戦うように命じました。
(エステル8：7～11)
9. ハマンはどうなりましたか。
彼はモルデカイのために作った柱にかけられて死にました。(エステル7：9～10)
10. このお話から、何がわかりますか。
神さまはいつでもご自分の民を守ってくださる、ということです。
(エステル8：1、15～17；9：1～5；エゼキヤ24：6～7)

暗唱聖句：「私たちの助けは、天地を造られた主の御名にある。」(詩篇124：8)

第 25 課

ネハミヤ

ネハミヤ記

1. ネハミヤとはだれでしたか。
ペルシャの王の献酌^{けんしやくかん}官でした。(ネハミヤ1：1a、11)
2. ネハミヤはユダヤ人について、何を聞きましたか。
エルサレムの城壁を建て直していない、ということです。(ネハミヤ1：1～3)
3. これを聞いて、ネハミヤはどうしましたか。
エルサレムに行かせてくれるように、王に願いました。(ネハミヤ2：1～5)
4. ネハミヤがエルサレムで最初にしたことは何でしたか。
夜中にエルサレムの城壁を調べました。(ネハミヤ2：12～13)
5. ネハミヤは城壁を建て始めましたか。
はい、すべての人々を働かせました。(ネハミヤ2：17～18；3：1～32；4：6)
6. 人々はどのような困難にぶつかりましたか。
悪い人々が作業を止めさせようとしてしました。(ネハミヤ2：19；4：1～3、7～8)
7. 彼らは作業を止めさせることができましたか。
いいえ、ネハミヤは人々に剣を持たせました。(ネハミヤ4：13～18)
8. この悪い人たちは、それでも彼らを邪魔し続けましたか。
はい、人々にネハミヤについて嘘を言いました。(ネハミヤ6：5～8、12～14)
9. 城壁の再建には、どのくらいの時間がかかりましたか。
52日間です。(ネハミヤ6：15)
10. なぜ城壁はそんなに早く完成したのですか。
神さまがご自分の民を助けて、完成させてくださったからです。
(ネハミヤ2：19～20；4：16～23；エズラ9：8～9)

暗唱聖句：「万軍の主よ。なんと幸いなことでしょう。あなたに信頼するその人は。」
(詩篇84：12)